

## 硫黄酸化物に係る適用施設設置(使用・変更)計画書

年 月 日

様

提出者

印

硫黄酸化物に係る総量規制運用要綱第 5 条第 1 項(第 5 条第 2 項, 第 6 条, 第 7 条)の規定により, 適用施設について, 次のとおり提出します。

工場又は事業場の名称		※ 整理番号	
工場又は事業場の所在地	(千葉南部区域・千葉北部区域)	※ 受付年月日	
適用施設のうち異同のある施設(施設番号)	( )	※ 工場又は事業場番号	
硫黄酸化物に係る適用施設別原料・燃料使用量及び硫黄酸化物排出量等(総括表)	別紙 1 のとおり	※ 審査結果	

- 備考
1. 工場又は事業場の所在地の欄の( )内は該当する区域を○で囲むこと。
  2. 適用施設(施設番号)の欄は, 本計画に該当する施設について施設の種類及び県(市)の施設番号(既設のみ)を記入する。
  3. ※印欄は記載しないこと。

## 硫黄酸化物に係る適用施設別原料・燃料使用量及び硫黄酸化物排出量等（総括表）

施設の種類	工場等における施設の名称	県(市)の施設番号	原料・燃料の種類	原料・燃料中のS分	原料・燃料使用量		*1 定格重油換算原料・燃料使用量						*2 硫黄酸化物排出量		適用期日	*3 稼働状況
					定格 1/h(kg/h)	通常最大 1/h(kg/h)	換算係数	重油に換算した量		圧縮率	圧縮率を乗じた量		定格 (m3N/h)	通常最大 (m3N/h)		
								W(1/h)	W <sub>i</sub> (1/h)		W(1/h)	W <sub>i</sub> (1/h)				
計		全施設[内訳(通常 ) (予備 ) (休止 ) ]														
		通常稼働の状況														

- (注) \*1 重油換算量(1/h)は四捨五入して整数とする。  
 \*2 硫黄酸化物排出量は小数点以下3桁目を切り捨てる。  
 \*3 稼働状況は通常、予備、休止、廃止の別を記入する。  
 \*4 許容排出量は小数点以下3桁目を切り捨てる。
- [備考] 1. 1施設で複数の原料・燃料を用いたり、複数の使用方法がある場合は、それらのうちで典型となるものを記入する。  
 なお、その形態の内訳を本用紙により別記し、添付する。  
 2. 廃止施設は＝線で削除する。(適用期日は記入)

総量規制基準の特定工場等	*4 許容排出量 m3N/h
燃料使用基準の適用工場等	許容S分 %